

第8回在宅医療・介護連携推進事業会議 議事録

日 時 平成 31 年 1 月 17 日 (木) 午後 1 時 30 分より

会 場 江戸川区医師会館 2階 理事会室

在宅医療・介護連携推進事業会議 委員長 小川勝 (江戸川区介護保健施設連絡会)

江戸川区歯科医師会 広瀬芳之

江戸川区薬剤師会 大林武史

東京都医療社会事業協会 藤井かおる

江戸川区ケアマネジャー協会 栗岡清秀、伊藤由香

東京都看護協会 佐々木誠子

江戸川区訪問介護事業連絡会 江面秀樹

江戸川区地域密着型サービス事業者連絡会 梅澤宗一郎

江戸川区医師会 津田隆

地域保健課長 深井園子

介護保険課長 坂本崇一郎、事業者調整係長 本城智也、同主査大島秀雄、古谷拳

訪問看護ステーション杉浦、熟年相談室臼井、医師会事務局柴、阿部、愛木記

決定事項

- ・平成 31 年度の研修は今年度と同様に前半と後半に分け、前半を多職種連携研修、後半を在宅医療・介護連携研修とする。
- ・平成 31 年度の会議開催回数は 8 回とする。(平成 30 年度は 10 回)
- ・今年度は区民向けのシンポジウムではなく、多職種連携によるグループワークの実施を検討。
- ・3/15 小川先生の研修内容の変更点をケアマネジャー協会に連絡する。
- ・来年度 5, 6 月の研修の講師の情報があれば推薦する。

議 題

1. 平成 30 年度区民向けシンポジウム報告アンケート結果報告 (案)

医師会事務局により平成 30 年度区民向けシンポジウム報告アンケート結果報告を行なった。医師会ホームページへ掲載予定のものに会議体から意見を頂いた。

1. 設問の 11 が欠落している。

2. 設問はアンケート様式に忠実に記載。
3. キャラクターのコメントはポイントのみにする。
4. 数字は不要、順番で示す。
5. 自由意見が長いので区との確認の上、個人情報に関するものは省き、感想などを整理して短くする。建設的な意見を主とする。

2. 平成30年度 在宅医療・介護連携研修について

ケアマネジャー協会の栗岡氏から在宅医療・介護連携研修について開催内容、1回目江戸川区歯科医師会の口腔衛生・口腔ケア・2回目開催の江戸川区薬剤師会による服薬指導の研修後のアンケート結果、反響などご説明いただく。今後行なって欲しい研修に多く挙がっていたものは、

- ・在宅利用者を支えるターミナルの体制、訪問診療、入院連携、精神疾患など。
- ・認知症の方への薬のサポートの話、難病患者への介護連携、講師には訪問診療の先生を希望。
- ・在宅の栄養指導、看取りの介護、グループでの事例検討など。

今年度残りの研修

- ・1/30 入退院支援。MSW藤井氏、伊藤氏。
- ・2/21 在宅療養の現場から。安保先生。岩本氏。ケアマネ協会に連絡済。
- ・3/15 認知症。江戸川区医師会、小川先生。問題行動、支援困難事例の対応、服薬指導など。

3. 今後検討したいテーマや課題について（各団体より）

本城： 区として来年度の研修や会議体に関してどう考えているかを先にお話させていただきます。今年度は前半後半と多職種連携研修・在宅医療介護連携研修を行いました。前回までの会議で前半後半分けずに行なうなど意見が出ていましたが、準備の問題もあり、来年度も前半に多職種連携研修を5回、後半に在宅医療介護連携研修を5回と分けさせていただきたいと思います。具体的に前半の多職種連携研修に関して、5月くらいから始めさせていただき、9月くらいに終了、その後在宅医療介護連携研修を10月もしくは11月からスタートさせると考えていきたいと思っています。先ほどのアンケート結果報告などで次の研修の希望などが出ていましたが、前半の研修に関しては準備もありますの

で、2、3月辺りでどういったものを盛り込むか、講師はどのような方がいいかなどあれば提案していただき修正などしていければと思います。

あと会議体の開催に関してですが、今回年10回で行ないましたが来年度は8回でやっていけるかな、と考えています。また、今年度実施しました区民向けシンポジウムに関しては、やはり前回の会議において毎年実施すべきか、多職種によるグループワークを行う場があっても良いのではないかなどのご意見をいただいております。区としては、こうしたご意見を踏まえ、次年度は多職種によるグループワークの実施で良いのでは、と考えております。

小川委員長： まとめますと、来年度の会議体の開催数を10回から8回に、研修の流れは今年度と同じに前半と後半で分けて行ない、テーマに関しても今後話し合っていく、さらに区民シンポジウムに代わったグループワーク的なものなど、かなり盛り沢山で正直8回でできるのかな、といった印象です。8回以外に集まる場が必要かもしれませんね。この会議では専門職の流れを作っていく方たちが集まっているので、負担をかけないようにしながらポイントは掴みつつ、区と相談しながら考えていきたいと思っております。みなさんに提出していただいた今後の課題やテーマなど、一つ一つが重要なものばかりですが全部を拾うことは難しいので、区と調整しながら慎重に対応していけたらと思っております。開催に関しては8回、研修は全後半で分けるということでご了承下さい。では来年度のテーマや課題に関して、各団体からお話をお願いします。

① 江戸川区歯科医師会

- ・区民が適切な口腔ケアができるような啓発が必要。
- ・必要とする方への十分な口腔ケアの提供のため、トリアージの仕組みを作り、歯科専門職以外の多職種の協力が必要。

② 熟年相談室

- ・既存のツール（かいごべんりノート）のブラッシュアップ。
- ・それぞれの団体のできることでできないことをお互いが理解する必要がある。熟年相談室はグレーな部分を担って欲しいなどの要望があるがそれは難しい。

③ 東京都看護協会

- ・共有できるツールがないと地域だけでは入退院時などに情報が来ないので、今あるものをブラッシュアップしてサイクルとして情報が回っていくような共有

ができるようにしたい。

④ 東京都医療社会事業協会（MSW）

- ・入退院時にデータとして共有する情報項目の標準化や、ケアマネジャーから病院への連絡を行なうときの窓口をわかりやすく提供できるようにしたい。
- ・ひとり暮らしの方への支援、最終段階における意思決定支援について。

⑤ 江戸川区薬剤師会

- ・かかりつけ薬剤師制度を活用した多剤管理、残薬対策、（一元管理）、多職種との情報共有。
- ・ケーススタディから見た多職種連携、現場のスタッフらでグループワークとして重ねていくスタイルで医療・介護それぞれの職種専門性を理解し、委託していけるようなトレーニングなど。

⑥ 江戸川区地域密着型サービス事業者連絡会・江戸川区訪問介護事業者連絡会共同

- ・医療と介護での共通言語を作る（かいごべんりノートをブラッシュアップ）
- ・現場に落とししていく上では認知症や障がいに関する知識を地域に理解をしてもらえる具体的な取り組みが必要。
- ・この会議体は方向性を決めるような集まりなので、実務者レベルで協議し実行していくことが必要。

⑦ 江戸川区訪問介護事業者連絡会

- ・現場の人たちがいかに連携を取れるか、訪問介護事業者連絡会に落としきれていないところがあるが、そこがキーになるのではないか。実務者レベルでの話し合いの場を設ける必要がある。
- ・訪問介護事業者連絡会としては、シンポジウムのアンケートであった在宅生活を続けていきたいという声が多い中、中重度の方の在宅生活をできるだけ支えていくために、どのように連携していけばいいのか検討していきたい。

⑧ ケアマネジャー協会

- ・次年度の研修体制として今から5、6月の講師の選定を行なわないといけない。協会が5つの柱として「苦情・リスク」「障がい・福祉」「社会資源」「倫理・法令遵守」「権利擁護・虐待」がある。5月は障がいから始まって、現在区の障がい係の方にアプローチをしている。
- ・江戸川区が2002年に作成したかいごべんりノートのブラッシュアップ。
- ・医療と繋がるため19年に作成されたケアマネタイムを更新したいという声がある。

挙がっている。

小川委員長： 今回のテーマや課題で多く声が挙がりました共有できる情報ツールとしてかいごべんりノートが出ています。ただ皆さんもご承知の通り使う人使わない人がいますので、現場目線での情報収集を行なわないとブレが生じます。その辺を含めて方向性を決めていくのが必要かなと思います。そして研修の件ですが、いつも思うのはケアマネさんにアンケートを取ると色々な知識を知りたい、と出ますが知識よりは実務に即した医師や利用者さんとのコミュニケーションなどが必要なのではないかな、と感じています。なので研修というより江戸川区での成功事例などを教えてくれる場を提供し、なかなか難しいかもしれませんが参加できていない人たちに来てもらえるようにできたらいいですね。

栗岡： 現場レベルでは3ブロックに分けて実践的に行なっています。参加されていない方にもアプローチを行なってはいますが、協会としても来ない会員をいかに研修に引っ張ってこれるか試行錯誤しております。

本城： グループワークに関してはたくさんの人を呼んで事例検討などを行なうのもありますし、ケアマネジャー協会さんの研修の中の全部じゃなくても、1回2回事例を検討する回があってもいいのではないかと。講義だけではなく、話し合いができるような場というものが必要なかなと思っています。

栗岡： 4ヶ月まえには研修の場所や講師選定が行なわれますので、協会の5つの柱のテーマでいい講師の先生などおられましたら推薦をお願いします。

小川委員長： このような企画を考えていくという方向でいければと思います。情報提供などありましたらよろしくをお願いします。

◎次回開催は、平成31年2月21日（木）午後1時30分開催予定